

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない
また、画像・表示を注視しない



走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

リモコンを放置しない



運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

故障や異常な状態のまま使用しない



万一、水がかかった、煙が出る、異臭がするなど起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

リモコンプログラムディスクは、絶対にDVD/CDプレーヤーなどで再生しない



大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解・修理、改造は絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

分解禁止



注意

リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する



ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



- 指定以外の電池は、使用しないでください。
- 新・旧電池や違う種類の電池を、混ぜて使用しないでください。
- 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
- 著しく温度が高くなる場所（直射日光のあたる場所、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など）に、電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。



- 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
- 使い切った電池は、すぐに交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

電池を廃棄する場合は

絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。